

# 令和6年度 福井市足羽小学校スクールプラン

## <福井市学校教育目標>

「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」

## <福井市教育方針>

学びをつなぐ・未来につなげる  
～「つながる」を大切にしたい学校づくり

## <光陽中学校区教育>

今日的な教育課題の解決に向けて連携を深める

## <学校教育目標>

「生きる力」を身に付け、たくましく未来を拓く児童の育成



### <めざす児童像>

- すすんで学びよく考える子
- すすんで助け合い思いやりのある子
- すすんできたえがんばりぬく子

### <めざす学校像>

- 児童にとって【楽しい学校】
- 保護者にとって【安心安全な学校】
- 教職員にとって【働きたいのある学校】

## <教師の願い>

- ・自ら学び、探究していく子
- ・自分を好きになり、相手のことも認め、思いやる子

## <保護者・地域の願い>

- ・明るくあいさつができる子
- ・思いやりのある優しい子
- ・自分で考え行動する子

## <児童の実態>

- ・与えられた課題や役割を真面目に取り組む
- ・明るく元気で、あいさつがしっかりできる
- ・人前で発表するなど、自己表現するのが苦手
- ・気持ちの切り替えがうまくできず、自己肯定感も低い

<研究主題> 主体的に学ぶ児童の育成 ～ みんなが分かる授業を目指して ～

<足羽っ子につけたい力> ① 失敗を恐れなくて、挑戦する力 ② 自ら学び、探求していく力 ③ 自分を好きになり、相手を思いやる力

重点目標

### 確かな学力の育成

- 「わかった」「できた」「やってみよう」と思える授業づくり
- 主体的・協働的な学びの充実
- 基礎・基本の確実な定着

### 豊かな心の育成

- 自己肯定感や自己有用感を高める
- 相手を認め、思いやる心の育成
- 難しいことにもあきらめず、積極的に挑戦する心の育成

### 健やかな心身の育成

- 心身共に健康で、安全に過ごす生活習慣の確立
- 情報モラル教育の推進
- 自己実現につながるキャリア教育

### 家庭・地域との連携

- 家庭、地域とともに「ふるさと足羽」を愛する子の育成
- 一人一人に応じた丁寧な支援
- 丁寧な説明や情報発信

具体的な取組

- ・学ぶ楽しさが実感できる授業づくりを行う。  
→課題設定や展開の工夫、振り返りの活用
- ICTや思考ツールの活用
- ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業
- ・目的や課題に応じてペア・グループ学習を導入する。
- ・「足羽スタンダード」を徹底し、学習ルールの定着を図る。
- ・自学ノートを活用した自主学習や読書を推進し、家庭学習の定着を図る。

- ・特別活動や行事を中心に他者との交流を図り、自己肯定感や自己有用感をもてるようにする。  
(縦割り活動や係・委員会活動など)
- ・道徳教育や人権教育を充実し、多様な考え方に触れる中で、よりよい人間関係を築く力を育成する。
- ・教師の温かい言葉かけや励ましを通して、レジリエンスやポジティブシンキングを高める。
- ・毎月のアンケートや個人面談による児童理解を図り、いじめや不登校の未然防止に努める。

- ・「中学校区家庭教育スタンダード」を活用し、家庭と連携して生活習慣の定着を図る。
- ・目や歯の健康、食習慣などの指導を通して、健康教育の充実を図る。
- ・体育の授業や体育的行事を通して、運動に取り組む習慣を身につける。
- ・避難訓練等を通して、自分の安全を自分で守る能力を身につける。
- ・情報モラル教育やスマートルールを徹底し、ネット活用能力を高める。
- ・キャリア教育を推進し、夢や希望を育む。(自然体験や社会体験など)

- ・豊かな自然、歴史的な資源、地域の人材を積極的に活用し、地域と関わる教育活動を推進する。
- ・園小中連携のほか、地域の広い世代との交流の充実を図る。
- ・支援が必要な児童に対して、その子に合った適切な支援をする。  
→共通理解を図り、チームで対応
- 保護者・外部機関との連携
- ・教育活動についての詳細をおたよりなどで周知する。また、成果などの情報を学校だよりやホームページで発信する。

数値目標

- ・授業がよくわかる 85%以上
- ・自分の考えをもち、聞いたり話し合ったりしている 85%以上
- ・年間の図書貸出数 10,000冊以上

- ・学校が楽しい 90%以上
- ・みんなで何かをするのは楽しい 90%以上
- ・道徳の時間には考えを深めることができた 90%以上

- ・学校・学級のルールを守っている 80%以上
- ・スマートルールを守っている 80%以上
- ・栄養や健康について考えることができた 90%以上
- ・将来の夢や目標をもつ 90%以上

- ・ふるさと福井(足羽)を大切にしたいという気持ちをもっている 90%以上
- ・足羽地区を生かした学習と地域に向けた成果の発信を行った 90%以上

## <業務改善のための取組>

- ・ノー残業デー(水曜日)における18時退庁の徹底
- ・職員の連絡等においてグループウェアの活用

- ・会議等の精選並びに終了時刻の設定
- ・学校行事等の見直しと精選

- ・繁忙期における業務推進日の設定
- ・学校運営支援員の活用